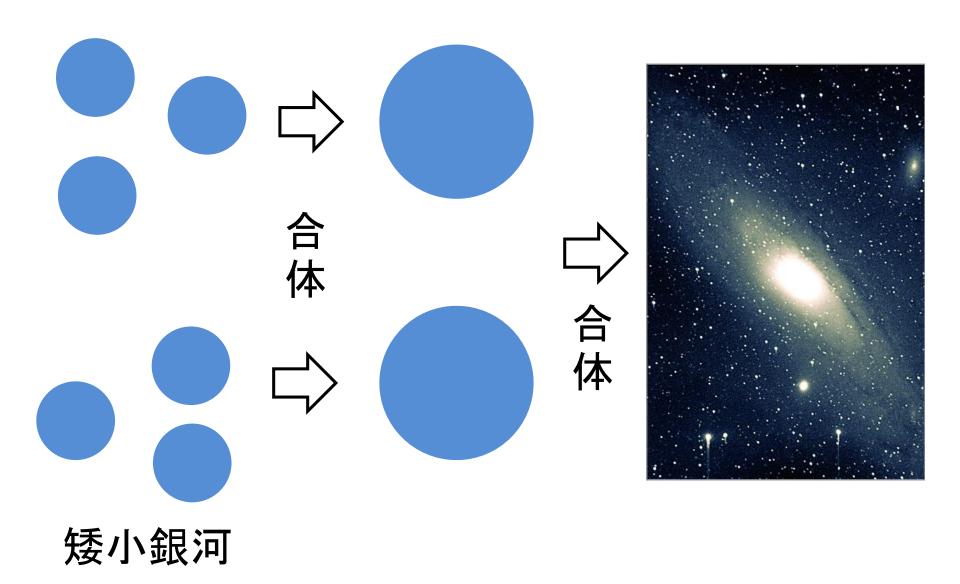
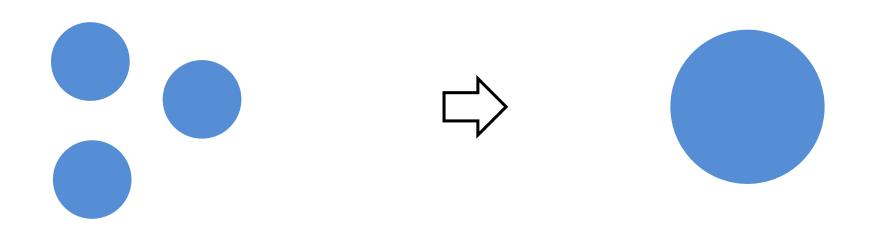
KOOLS-IFUを用いた 近傍矮小銀河観測

松林和也(国立天文台)

銀河の階層的構造形成



銀河の階層的構造形成



矮小銀河はどのように形成され、合体衝突によって進化するか?

- cold gas accretion
- ・ガスの重力不安定

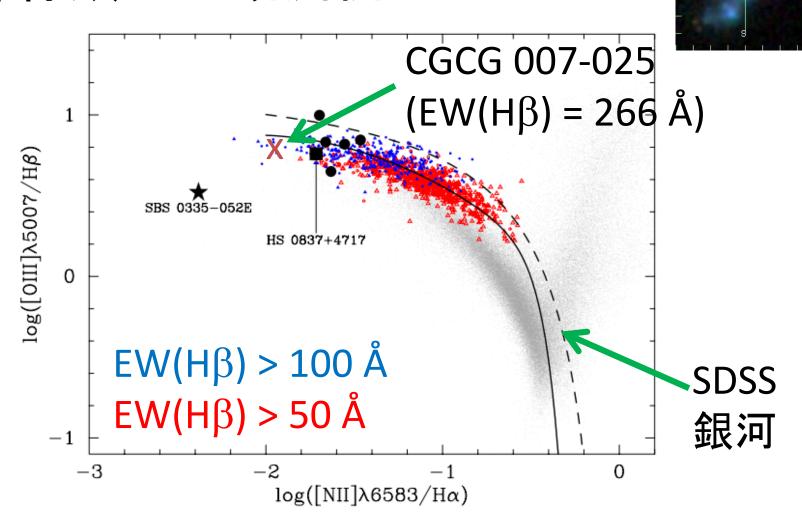
•

面分光観測したい銀河

近傍 (z < 0.1) にある、急激に進化中の矮小銀河

- 輝線がとても強い銀河
 - blue compact dwarf、green pea銀河
 - 基準の例: EW(Hβ) > 100 Å
- 合体衝突中の矮小銀河
 - ・前ポストスターバースト銀河:強いバルマー 吸収線+星雲輝線

強輝線銀河の観測例

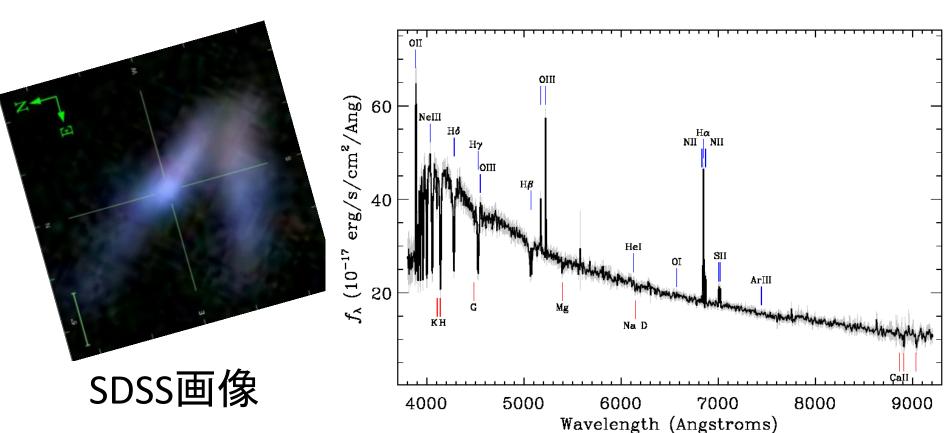


近傍EELGのBPT図 (Izotov et al. 2011)

各種輝線比マップ $[NII]/H\alpha (0-0.1)$ [SII]6716, Ηαマップ $6731/H\alpha$ (0-0.3)[NII]/[SII] (0-1)[OIII]4363/ [OIII]/Hβ [OIII]5007 (0-7)(0-0.1)velocity (\pm 50 km/s) $H\alpha/H\beta$ **FWHM** (0-7)(12-16 Å)

前ポストスターバースト銀河の観測例

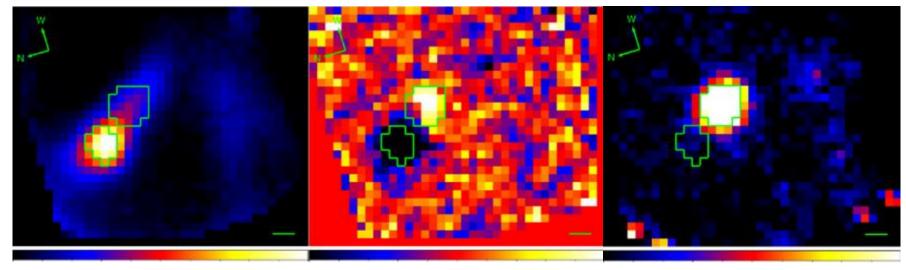
SDSS J160241+521427 (以下J1602)



SDSSスペクトル

各種輝線比マップ (UH88 + Kyoto3DII)

連続光 $H\gamma$ [OIII] λ 5007



- 銀河中心はポストスターバースト領域
- ・銀河中心から南西2 kpcはスターバースト領域

1つの銀河にポストスターバースト領域とスターバースト領域が同居!

他波長観測データと比較

- ・可視光面分光:電離ガスの電離源、金属量など、星集団の年齢、金属量など
- 紫外線画像 (GALEX): 若い星集団
- 近赤外線 (2MASS、または追観測): 星質量
- 電波、サブミリ波 (VLA、ALMAなど): 原子ガス、 分子ガス

観測戦略

- ターゲット選出: SDSSから
- ・天体数:数十天体ずつ、計100天体くらい
- ・1天体当たりの積分時間: 2時間程度
- 観測波長帯: グリズムNo.5 (青側) のみ
- 天候ファクター: 0.5
- → 要求夜数50晩 (数年にまたがって構わない)

アップグレードしてほしい性能

- スループット改善
 - ・特に青い波長帯 (4000-7000 Å)
- スカイ取得用ファイバー
 - ・天体用ファイバーから~2′以上離れたもの
- 視野拡大 = ファイバー本数増加